

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成24年11月1日(2012.11.1)

【公表番号】特表2012-502744(P2012-502744A)

【公表日】平成24年2月2日(2012.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2012-005

【出願番号】特願2011-527929(P2011-527929)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/68 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/58 3 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成24年9月14日(2012.9.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

脊椎の第 1 及び第 2 の椎骨の夫々の第 1 及び第 2 の椎弓板に取り付けるための脊椎安定化システムにおいて、

第 1 端領域及び第 2 端領域を持つ細長いエレメントと、

第 1 椎弓板に取り付けられるように形成された、前記第 1 端領域に取り付けられた第 1 フック部材と、

第 2 椎弓板に取り付けられるように形成された第 2 フック部材とを含み、前記第 2 フック部材は前記細長いエレメントに取り付けられ、前記細長いエレメントは前記第 1 及び第 2 のフックを動的に連結し、前記細長いエレメントには、埋め込み形態にあるとき、張力が加わっている、システム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、

前記第 1 フック部材は前記細長い部材に固定的に取り付けられている、システム。

【請求項 3】

請求項 2 に記載のシステムにおいて、

前記第 2 フック部材は、前記細長い部材に沿った前記第 2 フック部材の位置を変化するように、前記細長い部材に調節自在に取り付けられている、システム。

【請求項 4】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、

前記細長い部材は弾性コードである、システム。

【請求項 5】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、

前記細長い部材は、埋め込み形態にあるとき、前記第 1 及び第 2 のフック部材に 90 . 7 2 k g (2 0 0 ポンド) の張力を加えることができる、システム。

【請求項 6】

請求項 1 に記載のシステムにおいて、更に、

前記第 1 フック部材を前記細長い部材に固定するための固定機構を含む、システム。

【請求項 7】

請求項 6 に記載のシステムにおいて、

前記固定機構は前記細長い部材に固定的に取り付けられており、前記第１フック部材が前記細長い部材から脱落しないようにするため、前記細長い部材に取り付けられたブロックキャップを含む、システム。

【請求項 ８】

請求項 ６に記載のシステムにおいて、

前記固定機構は、前記細長い部材に沿った前記第１フック部材の位置をその場で調節できるように前記細長い部材に調節自在に取り付けられている、システム。

【請求項 ９】

請求項 １に記載のシステムにおいて、更に、

弾性エレメントを含み、前記第１フック部材は肩部を持つボアを有し、前記弾性エレメントは前記ボアに受け入れられ、前記細長いエレメントを取り囲む、システム。

【請求項 １０】

請求項 ９に記載のシステムにおいて、

前記細長い部材は、剛性で比較的非弾性のロッド及び比較的可撓性で比較的非弾性のケーブルからなる群のうちの少なくとも一つを含む、システム。

【請求項 １１】

脊椎安定化システムにおいて、

第１端領域及び第２端領域を持つ弾性コードと、

前記弾性コードの前記第１端領域に固定的に取り付けられた第１フック部材と、

前記弾性コードに取り付けられた第２フック部材とを含み、

前記第２フック部材は、前記弾性コードの長さに沿って調節自在に位置決めでき、前記弾性コード及び前記第１フック部材は予備組み立てされ、前記第２フック部材は、前記弾性コードの有効長を調節し、埋め込んだ形状での前記システムの張力を制御するため、前記弾性コードの長さに沿って調節自在に位置決めできる、安定化システム。

【請求項 １２】

請求項 １１に記載の安定化システムにおいて、

前記第２フック部材は、クリンプ止め、結合、溶接、クランプ止め、接着、プレス嵌め、及び止めねじの使用からなる群のうちの少なくとも一つによって、前記弾性コードにその場でしっかりと固定できる、安定化システム。

【請求項 １３】

請求項 １１に記載の安定化システムにおいて、更に、

前記第１及び第２のフック部材を前記弾性コードに固定するための固定機構を含む、安定化システム。

【請求項 １４】

請求項 １３に記載の安定化システムにおいて、

前記固定機構は、前記第１及び第２のフック部材のうちの少なくとも一方が前記弾性コードから脱落しないようにするためのブロックキャップを含む、安定化システム。

【請求項 １５】

請求項 １４に記載の安定化システムにおいて、

前記ブロックキャップは、前記埋め込んだ形状において、前記弾性コードに所定の固定位置で取り付けられる、安定化システム。

【請求項 １６】

請求項 １１に記載の安定化システムにおいて、更に、

前記弾性コード上での前記第１フック部材の位置を手順中に変えることができるように、前記第１フック部材を前記弾性コードに調節自在に固定するための固定機構を含む、安定化システム。

【請求項 １７】

請求項 １１に記載の安定化システムにおいて、更に、

予備組み立てされた複数の弾性コード及び第１及び第２のフック部材を含む、安定化システム。